

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年1月15日

経理責任者
独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院
院長 武田 篤

1. 競争入札に付する事項

- (1) 件名 病院情報システム運用管理業務委託 一式
- (2) 委託内容 入札説明書及び仕様書による
- (3) 履行期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
- (4) 履行場所 独立行政法人国立病院機構仙台西多賀病院
- (5) 入札方法 第一交渉権者にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって評価するので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

2. 競争参加資格

- (1) 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則（以下、契約細則という。）第5条に規定される次の事項に該当する者は特別な理由がある場合を除き、競争に参加する資格を有しない。なお、未成年者、被保佐人又は被補助者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - ① 契約を締結する能力を有しない者
 - ② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者
 - ④ 独立行政法人国立病院機構反社会勢力への対応に関する規程（平成27年規程第63号）第2条各号に掲げる者
- (2) 契約細則第6条に規定される次の事項に該当する者、当該事項に該当する者を使用する者でその事実があった後一定期間を経過していない者は競争に参加する資格を有しない。
 - ① 契約の履行に当たり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
 - ③ 交渉権者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
 - ④ 監査又は検査の実施に当たり職員及び経理責任者が委託した者の職務の執行を妨げた者
 - ⑤ 正当な理由なく契約を履行しなかった者
 - ⑥ 契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の事実に基づき過大な額で行った者
 - ⑦ 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用した者
 - ⑧ 前各号に類する行為を行った者

- (3) 厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」でA、B、C又はD等級に格付され、東北地域の競争参加資格を有する者であること
- (4) 契約細則第4条の規定に基づき、経理責任者が定める資格を有する者であること。

3. 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
国立病院機構仙台西多賀病院 企画課 契約係
〒982-8555 仙台市太白区鉤取本町二丁目11番11号
TEL 022-245-2113（ダイヤルイン）
- (2) 入札書の受領期限
令和2年2月5日（水）12時00分
（郵送する場合には受領期限までに必着のこと。）
- (3) 開札日時及び場所
令和2年2月6日（木）10時00分
国立病院機構仙台西多賀病院 会議室

4. その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札者に要求される事項
この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に、2(3)の証明となるもの及び仕様書において定めるものを添付して入札書の受領期限までに提出しなければならない。なお、入札者は、開札日の前日までの間において、経理責任者から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
- (4) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。
- (5) 契約書作成の要否 要
- (6) 契約の相手方の決定方法
契約細則第21条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。その者が複数の場合は、入札した価格に基づく交渉順位を付するものとし、最低価格で入札した者を第一交渉権者とする。ただし、第一交渉権者の入札価格が契約の内容に適した履行がなされない恐れがあると認められたとき、又はその者と契約を締結することが、公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがある場合には、次順位の交渉権者をその契約の第一交渉権者とすることがある。
第一交渉権者決定後はその者と直ちに交渉をし、契約価格を決定する。ただし、交渉が不調となり、又は交渉開始から10日以内に契約締結に至らなかった場合は、経理責任者は交渉順位に従い、他の交渉権者と交渉を行うことができる。
- (7) 詳細は入札説明書による。